

あらゆる場面に対応するため

毎日、消防署では訓練を行っています。現場で訓練と全く同じ状況というこ

とは有り得ません。そのため、消防署ではあらゆる場面を想定して訓練を行っています。

訓練に臨む署員の表情は真剣そのもの。危険な活動状況を想定して高所などでの活動を伴うため、訓練とは言え一瞬の気の緩みもミスも許されません。

現場ではサイレンや喧騒により声

が通りにくくなることを想定し、指示役である隊長は小型のメガホンを使って怒号にも近い指示を署員に飛ばします。1秒でも早く火災を消し止め、1秒でも早く要救助者を助け出すため。隊長の指示のもと、ひとつひとつの動作を確認しながら署員それぞれが確実に役割を把握し、迅速な動きで消火活動や救助活動を進めていきます。その一連の動きは、まるでスポーツ選手の卓越されたチームプレーを見ているよう。日々の訓練の積み重ねによって培われた動作や連携が、このまちなしもの事態に備える糧となっています。

守り抜くための日々の訓練



消防署で行う訓練でも安全管理の人員を十分に配置し、高所や閉所での活動を想定して実践しています。

関連機関との連携も踏まえて

大

規模な火災や地震などが発生した場合、あらゆる機関との連携が不可欠になってきますが、その際に現場対応の中心となるのも菰野町消防本部です。役場などの行政機関はもちろん、警察や関連企業、そして地元住民の皆さんとの連携を図らなければ対応が難しい場面が多くあります。中でも特に強固な連携を図らなければならない組織が菰野町消防団です。

菰野町消防本部にいる職員は56人。大規模な火災や災害が発生した場合、どうしても人員や車両が足りません。消防団は地域に根差した防災組織でそれぞれの分団で消防車両を所有しており、そのような窮地を支えるのが消防団の役割でもあります。消防本部と消防団は1年に数回、特別消防訓練などを実施し、大規模火災や大規模災害などを想定して合同の訓練を行っています。地域との支えあいと連携でこのまちを守っています。



消防団と消防署 地域防災の要

菰野町消防団で活動して40年

消防団活動を始めて約40年になりますが、菰野町に消防署がなかった頃からまちを守っています。消防団では、つらい現場や厳しい訓練もありましたが家族や周りに支えられ、ここまで続けられています。消防団で出会えた仲間たちや関係性が今では財産だと感じられます。



菰野町消防団 団長 服部卓美さん

消防団員募集

菰野町消防団では団員を募集しています。防災知識や消火器の取り扱い、ポンプ車の放水操作など経験することができます。興味がある方は下記までお問い合わせください。

菰野町消防本部 消防総務課

TEL 394-3211 FAX 394-5766



入団すると支給される消防団カード。県内のスーパーや飲食店でお得なサービスを受けられます。

三重県 消防団員カード

消防団でしか得られない経験がある！